

福島県 教育新聞

発行人 福島県教職員組合
発行所

福島市上浜町10-38 電話024-522-6141

〔定価一部 20円〕

編集・責任者 角田 政志

e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp

http://www.f-t-u.or.jp

(この購読料は組合費に含まれています。)

2018年上半期の総括・当面の取り組みの方針を確認! 福島県教職員組合第252回定期中央委員会

中央執行委員長あいさつ (抜粋)

9月末、沖縄で誕生した玉城新知事は、新基地建設を許さない県民の意思に沿って翁長前知事の魂の継承を強く誓っているが、政府は、移設推進の方針を変えない。

沖縄の闘いと福島での闘いの根っこは同じである。東電は、「廃炉について検討する」方針をだしたが、時期も工程も示していない。政府はタンク内のトリチウムを含む汚染水を海洋放出しようとしている。県民の安全・安心、健康を蔑ろにするもので、決して認められない。更に、学校や公園等に設置されている、放射線の可視化の唯一の機器「モニタリングポスト」の撤去を進めようとしている。国は、原発事故はなかったと国民・県民の意識を変えようとしている。フクシマの悲劇を二度と繰り返さないために、私たちは脱原発の運動を進めていかなければならない。

8割が日本会議のメンバーという、第4次安倍政権は憲法改悪を進める政権である。南北首脳会談「平壤宣言」で、もはや憲法9条を改正する根拠はない。私たちは、絶対に改憲を許さない。平和憲法がしっかり「いき続ける」ように頑張っていかなければならない。

18秋闘期の取り組みでは、3波にわたる集会・交渉を行う。多くの組合員の参加をお願いしたい。10月2日、県人事委員会は、月例給0.09%321円の引き上げと、医療職(二)表の引き上げ改定、特別給を0.05月引き上げて年間4.40月とする勧告を出した。県教組は、県公務員共闘に結集し、県人事委員会に全年齢層における賃金の引き上げと、一時金を国と同じく4.45月への引き上げること、医療職(二)表の改善などを要求してきた。引き上げ勧告ではあるが、春闘の民間賃金引き上げと比較して極めて低く、また、中堅層以上への引き上げなし、一時金も国との0.05月の格差解消なしなどの課題は多い。

また、もう一つの大きな課題は、教職員の長時間労働の解消である。県教委は、9月、「多忙化解消アクションプラン」の取り組み状況調査結果を公表し、平日の超勤は、小学校で30分、中学校で42分短縮されたとしている。しかし、まだ月50時間もの超勤があり、賃金に換算すると約13~15万円となる。健康、働き方の問題として時間外労働の短縮を更に進めなければならない。小学校英語科の新設による時数増は、教職員にとっても子どもにとっても大きな負担となる。新たな時数を確保するためとして、土曜授業や、夏休みの短縮を行う教育委員会もあり、長時間労働縮減と逆行している。国に対しては、一人当たりの持ち時間数の縮減と教職員の増員を強く要求していかなければならない。県教組は県教委に対し、8月に「アクションプラン」の具現化を求める要求書を出し、交渉を行った。各学校での教育課程編成時に生かされるよう、この確定期から年末にかけて交渉をさらに強化していきたい。

現在、秋闘キャラバンを実施。訪問する分会を絞りながらも、全支部、全教育委員会を訪問したい。支部・分会機能の活性化を図り、見える組合活動を進めていきたい。現在、「ふくしま学力調査の中止を求める署名」を、全分会で取り組んでいただいている。確定交渉時に署名を提出し、組合員の声を県教委にぶつけ、中止を求めていきたい。

県教組を取り巻く状況は、きわめて厳しいが、この秋闘期に改めて団結を強化し、みんなで一步前進できるように頑張っていきたい。

議事運営お世話になりました

〈議事運営委員〉	郡山支部	前田文子中央委員・耶麻支部	山口光正中央委員
〈議長〉	岩瀬支部	橋本倫一中央委員・東白支部	青砥裕子中央委員
〈議事録署名人〉	南会支部	渡部秀和中央委員・双葉支部	愛澤卓見中央委員
〈記録〉	本部書記		

第252回定期中央



討論の要旨

- 福島：支部委員会を開き、みずおか推薦を支部として決定した。憲法改悪阻止のためにも、来年支部推薦さわい市議とセットで日政連議員を当選させたい。
- 北会：お盆空直は、管理職対応の学校も無人化できた。交渉により、保健室のエアコン設置は全て完了した。政治を動かす事が大切。フッ素について学習会等を実施、中々、反対しにくいとの現場の声だが、あと1年踏ん張りたい。分会でスクラップする事を話し合っているのに、「各自が10分早く帰ればよい」という管理職、職員の髪型を指導する管理職、真に必要な大事なことが分からない管理職の話は尽きない。
- 岩瀬：ふくしま学力調査の署名に取り組んでいるが、今後の方向性が大切。多忙化がひどく、子どもたちへの対応が十分にできない部分があるとの声がある。学力向上について親はよいことと思っている。
- 両沼：みずおかチラシ、組合員の思想・信条を守りながら、配慮してほしい。学力テストの為に自殺者が出ている。現場の実態、学力競争による子どもたちへの影響がどんなものか教委にきちんと伝えていかなければいけないと思う。守る運動をしていきたい。
- 石川：大会で目標だった2人の加入を果たした。歓迎会では、組合は何をし、何を目指しているか伝えた。それを実践するには、政治闘争は避けられない。みずおかさんを推薦するのは、国政に私たちの思いを反映させるため、日政連議員が重要だからだ。選挙に行く教職員が減っている。護憲の為の情報発信していかなければならない。
- 安達：見える組合活動に、鉢巻き問題がある。鼓笛パレードで維新150年の鉢巻きを着用する話がでた。現場の反対の声を受けて、市教委交渉に盛り込んだ。色々な団体と議論し、要請文を作成した。結果、鉢巻きは作られたが、配るのみになった。
- 相馬：小高37.9%が帰還、飯館はスクールバスが多い状況がある。原発についてはトリチウムの危険性等問題があるのに、話題性が減ってきており、トーンダウンしているのは心配、しっかり取り組んでいきたい。部活動の負担が大きい。学級減、教員減だが、部活の数は減らない。相馬支部の青年部でいじめの学習を進めている。県北でのブロック青年部学習会に今年も取り組んでいきたい。
- 郡山：春、病休2人、講師1人減のまま、スタート。週29時間、空きなしで授業を行ってきた。夏休み明けにやっと一人講師が入った。水泳、公開授業、行事が止められずにいる。今年やっと合奏部が止められることになった。他にも、止められる行事があるが、なかなか止めることができない。職場会を開くことができたため、栄養士が休みに入る交渉を校長にし、実現した。みずおかさんの情報をもっと流してほしい。
- 双葉：富岡小・中が双葉でも開校となった。一中勤務だが、三春校と双葉と両方に行く。現在教務で授業管理をしている。12～3月まで6コマしかないのに7時間の授業を行わないといけない。パソコンでライブ授業を行っている。時数を同じ数にしたり、2校の進度をそろえるのが難しい。来年に向けて教職員の増数を求めたい。
- 耶麻：専従支部がない体制作り。給食の無償化を進めている。喜多方市が半額負担となった。2年の見込みでいるが、今後、全額補助を求めている。共産党、田中議員より年内にエアコン設置をするという声が上がった。市教委に長年交渉してきたことがよかった。組合員、組合費の減少について考えていきたい。
- 福島：東北母女はのべ273人の参加(含保護者)。男性社会の囁きの中で女性として初めて真打になった古今亭菊千代さんの講演を通して、平和のため憲法9条を護る大切さを再確認できた。分科会で話し合われた事については、全国母女の各省庁への要請行動につながる。母女の運動が「教え子を戦場に送るな」のスローガンの実現になる。
- 西白：今年の暑さに対応できないエアコンがあった。子どもたちの学習環境を改善するよう、要求を市教委へ出したが、担当が変わったということで返事すらない。本部からの支援に期待したい。
- 南会：学力調査について、署名での反対と具体的なスクラップを述べるべきではないか。
- いわき：修正案のお願い。参議院の方は個人名を書かないとみずおかさんが当選にならない。組織で政党を応援するとお金も掛かる。日政連議員を押すのはいいが、個人を押すのは(支える)のは違うのではないか。
- 石川：利益優先より助け合いが大切だと石川支部で角田委員長に話をしていただいた。オルグのできる人材育成、30～40代の育成を行っている。交流の場を持つことで、秋闘キャラバンやオルグ活動につながっている。

第1号議案 修正案1本否決 原案可決 第2号議案、第3号議案 原案可決
第4号議案「栄養教職員部の組合費について」は 本部取り下げ
決議「持続可能な学校教育をめざし、全ての教職員が県教組に結集する決議」採択

県教連大会もお世話になりました。中央委員の皆さん、お疲れ様でした。

福島県教組教育課程編成推進委員会からの提言

『学校あるある』を見直そう！(その4)

何かおかしいぞ？ 鼓笛練習と鼓笛パレード
「鼓笛」って小学校の教育活動なの？

●ここがおかしい鼓笛① 「鼓笛」って校務分掌の何に相当するの？

- 楽器演奏だから音楽部？ → 担任以外の学年を指導する場合もある。その時、クラスは自習体制に…？おかしくない？
- パレードだから体育部？ → 体育の運動領域に「パレード」なんてある？もしかして「体づくり運動」？
- 高学年部？ → いやいや学校によっては全校生で取り組んでいるところや全職員で取り組んでいるところも…。その負担って大きくないですか。

【結論】 だから「特設（特別に設定）クラブ」に位置づける。地域によっては「課外（教育課程以外の活動）」にするところも…。そもそもおかしい。

●ここがおかしい鼓笛② 教育課程にない内容を練習している？

- 鼓笛で演奏する曲は教科書にはない流行曲が多い。それって「発達段階」を無視していない？しかも、複数曲を練習することも…。
- 鼓笛で演奏する楽器って、指導要領の枠を超えていない？小学生がトランペットを演奏しなくちゃならないの？指導も維持費も大変ですよ。

●ここがおかしい鼓笛③ 休憩時間や昼休みに練習していいの？

- 休憩時間は、本来子どもにとっても教職員にとっても「休む」時間です。

●ここがおかしい鼓笛④ 「鼓笛」をめぐって生徒指導上の問題発生？

- 規模の小さな学校は1年生から参加。長時間の練習やパレードは…「修行？」
 - 規模の大きな学校はパートをめぐる争奪戦が…。オーディションを行っても納得いかない子どもたちや保護者への対応も大変。それって本来学校の仕事？
- ※「鼓笛移譲杖」（伝達式）の有無、あり方も見直しが必要です。

交通安全鼓笛パレードを行えば、交通事故は減るのでしょうか？パレード中によそ見運転をしてしまい…。地域の要請や協会との絡み等々スパッと鼓笛を止めるのは難しいかもしれません。しかし、華やかなコスチュームを運動着に変えたり、金管楽器の演奏を止めたり、少しずつですが変わってきている学校があるのも事実。まずは、校内体制として昼休みの練習計画を廃止しましょう。3年計画で段階的に廃止する学校も出てきています。

再任用の手続きの簡素化進む!

- 履歴書についてはコピーでよい。
(昨年度から)
- 健康診断書については、定期健診の健康診断書の写しでよい。
(今年度から)
- ※今年度の健診が終わっていない場合、前回の写しを提出し、終了した後、差し替える。

県教組第252回 定期中央委員会で 推薦決定!

来年予定 参議院議員選挙立候補予定

みずおか俊一
しゅんいち



みなさま、こんにちは。私が政治にたずさわようになってから14年が経ちました。その間にも社会の様子は大きく変わりました。子どもの貧困が増え、格差は拡大し、国際情勢は緊張度が増しています。今、子どもたちは明るく元気に学校に通っているのでしょうか。働く人たちは、不安なく生き生きと仕事をされているのでしょうか。高齢者は介護や年金に支えられた生活ができていますでしょうか。日々の生活や仕事にこそ政治の原点があります。弱い立場の人たちのためにこそ政治の役割があります。私はそのことを肝に銘じて、人と人とが支え合う社会の実現にとりくんでまいります。どうかこれからもご支援をお願いいたします。

秋闘要求実現に向けて頑張ろう!

第2波 県教組・県職連合二者共闘 総決起集会、県教委交渉

日時 11月8日(木)

- (1) 県教組総決起集会 県教育会館 第2会議室
11:00~12:00
- (2) 二者共闘総決起集会 県職員会館 2F会議室
13:00~13:40
- (3) 県教委交渉 教育委員会室(県庁西庁舎9F)
14:00~15:30 16:00解散

第3波 県教組総決起集会・県教組確定交渉

日時 11月26日(月)

- (1) 県教組総決起集会 県教育会館第1会議室
11:15~12:30
- (2) 県教委交渉 教育委員会室(県庁西庁舎9F)
13:30~15:00 15:30解散

※参加報告は各支部へ

プロフィール◎1956年兵庫県生まれ。県立豊岡高校から奈良教育大学に進学。兵庫県三木市の公立小中学校とニューデリー日本人学校で教職に就く。90年から兵庫県教職員組合に勤務し、04年に参議院議員選挙(兵庫県選挙区)初当選。10年に2期目当選。11年内閣総理大臣補佐官、13年参議院内閣委員長を歴任。

住所◎神戸市 趣味◎テニス、スキー、星の写真 他

自動車共済



教職員なら 知らなきゃ 損!

WEBから

教職員共済

検索

<http://www.kyousyokuin.or.jp/>

必ずトップページの「お見積りキャンペーン」ボタンからお入りください。
※サイト内のお見積り機能をご利用いただいてもキャンペーンの対象とはなりません。

または下記までご連絡ください!



そんな自動車共済に興味があれば...

お見積りキャンペーンへ!

【公務使用中の事故】

次回更新契約が
等級ダウンしない

さらに「福徳充実コース」6等級以上なら

【通勤中の事故】

次回更新契約が
等級ダウンしない

資料請求
お問い合わせは

厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 福島県事業所 TEL 024-523-3011